

基本目標6 地域において男女が共に支えあい、安心して暮らせる社会を目指します

| | | | | |
|-----------|---|----|---|---|
| 基本目標別評価集計 | A | B | C | D |
| | 5 | 24 | 1 | 0 |

施策の方向 1 地域における男女共同参画意識の浸透

| 1 事業名 | 2 業績目標 | 3 事業実績及び予算額 | 4 評価 | 5 事業実施担当課 |
|--------------------------------------|-----------------------------|---|------|------------|
| 具体的施策 53 地域の主体性を尊重した男女共同参画の推進 | | | | |
| 男女共同参画地域づくり事業 | 「みんなで参画ウィーク」の取組みが全校区で実施される。 | ○「みんなで参画ウィーク」及び「シンボルマーク」の広報・周知 （市政だより・ホームページへの掲載、ポスター、チラシ、ポケットティッシュの配布等） ○コーディネーター派遣 12校区<7校区> ○モデル校区地域リーダー育成塾(2校区) ・アドバイザー派遣(各校区2名) 東区若宮校区 5回 城南区堤地区 4回 ・報告会「モデル校区活動報告&講演『女性の力は地域の活力』」 報告者：若宮校区男女共同参画推進会 堤地区男女共同参画部 講師：東京大学大学院総合文化研究科 教授 瀬地山 角 参加人数：163名 | B | 市) 男女共同参画課 |
| | | 予 算 額(※25年度から地域リーダー育成事業を統合) <table style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">25年度予算額</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">24年度予算額</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2,344千円</td> <td style="text-align: center;">〈1,861千円〉</td> </tr> </table> | | |
| 25年度予算額 | 24年度予算額 | | | |
| 2,344千円 | 〈1,861千円〉 | | | |
| 七区男女共同参画協議会による男女共同参画研修実施状況調査 | すべての校区における男女共同参画研修の実施。 | 七区男女共同参画協議会として全校区男女共同参画協議会における研修の実施状況調査を行い、研修実施率の向上に取り組んだ。 男女共同参画研修実施率 93.1%〈90.4%〉 | A | 市) 男女共同参画課 |

| 1 事業名 | 2 業績目標 | 3 事業実績及び予算額 | 4 評価 | 5 事業実施担当課 |
|-------------------|---|--|------|-----------|
| 東区男女共同参画連絡協議会活動支援 | 男女共同参画の視点を持った地域リーダーの育成。 | (具体的施策 5再掲) ①総会・定例会・専門部会の開催(委員:27人) 総会1回・定例会12回・専門部会(随時) ②東区のとどい(講演会等)の開催 参加者:310人(24年度:240人) 講演:「自分を育てる時間の使い方」 講師:村上 祥子 氏(料理研究家) ③男女共同参画社会づくり講座 参加者:370人(24年度:379人) テーマ「超高齢社会の絆を考える」 (3回シリーズ 共催:東市民センター) ④地域リーダー育成研修会 共催:東区 参加者:77名(24年度:65人) 「男女共同参画ってなあに」(講義) 講師:アミカス副館長 安部 修 氏 ⑤日本女性会議2013あなん(4名参加)(24年度:4人) ⑥区事業への参加 博多どんたく東区演舞台(運営委員会、演舞台に参加) ⑦筑紫少女苑 成人式に参列 ⑧校区団体の組織づくり 区協議会委員(校区代表)27名 | B | 東) 企画振興課 |
| 博多区男女共同参画代表者会活動支援 | 地域における男女共同参画意識の浸透を図るとともに、女性リーダーの育成と活躍を支援し、男女が共に支えあい、安心して暮らせる社会を目指す。 | (具体的施策 5再掲) ①役員会及び定例会(4回) 各事業の協議及び報告と校区活動の情報交換等 ②男女共同参画講演会(参加者63名) テーマ:男女共同参画社会をめざして 講 師:寺坂カタエ氏 対 象:校区男女共同参画委員, 自治協議会長, 公民館長・主事, まち館館長 ③日本女性会議への参加(参加者数5名) 分科会・全体会へ参加 ④内閣府男女共同参画フォーラムin福岡市への参加 (各校区複数名) ⑤博多区男女共同参画代表者会と自治協との 意見交換会 「第2ブロック」(参加者41名) 「第5ブロック」(参加者48名) ⑥視察研修(参加者数:37名) 福岡県男女共同参画表彰受賞者講演 視察先:田川郡川崎町 講 師:ラピュタファーム代表 杉本利雄氏 ⑦各校区の情報共有 各校区の広報紙を一つにまとめて綴り, 各校区にて保有する。 ⑧区事業への参加協力 博多区市民どんたく隊へ参加(9名) | B | 博) 地域振興課 |

| 1 事業名 | 2 業績目標 | 3 事業実績及び予算額 | 4 評価 | 5 事業実施担当課 |
|------------------------------|--|---|----------|--|
| <p>中央区男女共同参画連絡会及び校区活動の支援</p> | <p>校区が主体的に活動するため、情報交換や交流の場を支援していく。</p> <p>校区状況に即した支援を行うため校区状況の把握に努めるとともに、世情にあった情報発信を行っていく。</p> | <p>(具体的施策 5再掲) 校区主体で男女共同参画を推進していくため、平成22年度に中央区男女共同参画校区団体代表者を設立。校区男女共同参画推進協議会等相互の交流及び情報交換を行っている。(平成24年度より中央区男女共同参画連絡会へ名称変更)</p> <p>①男女共同参画連絡会 ・定例会(月1回程度)での情報交換 ・定例会での校区活動報告 ・区からの情報提供</p> <p>②研修・会議への派遣及び報告 NWEC研修(女性関連施設・地方公共団体・団体リーダーのための男女共同参画推進研修)及び日本女性会議へ区男女共同連絡会委員を派遣し(計3人)、連絡会で報告を行った。</p> <p>③中央区男女共同参画委員研修の共催 中央区男女共同参画連絡会主催の研修会を共催としてサポート(講師:安部事業推進課長 / 参加者:80名)</p> <p>④区事業に参加 博多どんたく港まつりパレード</p> | <p>B</p> | <p>中) 企画振興課</p> <p>※25年度は、地域振興・支援課</p> |
| <p>南区男女共同参画連絡会活動支援</p> | <p>男女共同参画の視点を持った地域リーダーの育成。</p> <p>校区男女共同参画推進活動の充実。</p> <p>校区男女共同参画推進団体間の情報交換の支援。</p> | <p>(具体的施策 5再掲) 校区主体で男女共同参画を推進していくため、平成20年度に南区男女共同参画連絡会を設立。平成25年度は全体会や学習会、ブロック会にて情報交換、グループワークなどを実施した。区は連絡会の事務局として支援を行うとともに、校区リーダー育成講座等の区主催事業を実施した。</p> <p>1. 南区男女共同参画連絡会の活動支援</p> <p>①全体会 年2回開催(6月、3月) 連絡会の活動内容や方向性について、各校区の意見を集約</p> <p>②学習会 年3回実施(7月、9月、1月) 男女共同参画についての講演会を実施 校区が抱える問題や、お互いの考え方などについてグループワークを実施 校区活性化、取り組み方等についても意見を交換</p> <p>③ブロック会 4ブロック 各2回開催 ブロック毎に、より細やかな情報・意見を共有</p> <p>④役員会 年6回開催</p> <p>2. 区主催事業</p> <p>①校区リーダー育成講座 2回【参加者数:43名】 地域で、男女共同参画の視点を持ったうえで指導的立場につける人物が増えることを目的として実施</p> <p>②南区男女共同参画セミナー【参加者数:94名】 校区男女協及び自治協、校区住民等を対象に開催 1)男女共同参画啓発ビデオ上映 「女性の人権シリーズ 夫の虐待を許さない！ 一夫婦のモラル・ハラスメント— 家庭に潜む、女性への人権侵害を許さない」 2)講演 「男と女のいい関係～DVってなあに？～」 講師:原 健一氏 (佐賀県DV総合対策センター所長)</p> <p>③南区男女共同参画事業・活動報告書の作成 (発行は26年度)【部数:1,350部】 区主催事業や連絡会及び各校区男女協の活動実績を共有するために作成</p> | <p>B</p> | <p>南) 企画振興課</p> |

| 1 事業名 | 2 業績目標 | 3 事業実績及び予算額 | 4 評価 | 5 事業実施担当課 |
|-------------------------|---|---|----------|-----------------|
| <p>城南区男女共同参画連絡会活動支援</p> | <p>各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施されている。</p> <p>地域活動において、男女が共に、指導的立場に立って幅広く活躍している。</p> | <p>(具体的施策 5再掲)</p> <p>1 城南区男女共同参画連絡会の活動支援</p> <p>①定例会(10回) 校区活動報告,情報交換,行政からの情報提供。</p> <p>②広報紙づくり勉強会(全2回) 地域住民に男女共同参画に対して関心をもってもらうため、読んでもらえる広報紙作りの知識を習得し、校区の広報紙作成につなげた。 ・対象:各校区男女協委員</p> <p>③啓発 広く男女共同参画への意識啓発を図るために、研修の場や公共の展示スペースを利用して、11校区の活動パネルの展示や啓発物の配布を行った。(全3回) ・まちかど文化ひろば(区役所1階ロビー) ・委員研修開催時(市民センター2階ロビー) ・男女共同参画講演会開催時(区役所3階フロア)</p> <p>④その他 ・「日本女性会議2013あなん」への参加 ・「男女共同参画フォーラム」「アミカス記念祭」「あすばるフォーラム」への参加 ・各校区での広報紙の発行</p> <p>2 区主催事業</p> <p>①委員研修 「男女共同参画を地域ですすめるには!？」 男女共同参画を推進する団体の組織運営上の課題、活動上の課題、そして課題解決に向けてどう取り組むべきかを学んだ。 ・対象:各校区男女協委員 【参加人数:79名】 ・講師:西山 恵美子氏 (国立女性教育会館 客員研究員)</p> <p>②男女共同参画講演会及び日本女性会議報告会 東日本大震災を今一度、女性の視点で捉え、この福岡で暮らす私たちが今後その教訓をどう生かしていくか学んだ。 ・対象:各校区男女協委員,自治協関係者,公民館職員等 【参加人数:137名】 I部 「日本女性会議2013あなん」参加報告 II部 講演「震災後の女性と子どもたち - 避難所生活・DV・そして今 -」 ・講師:八幡 悦子氏(NPO法人 ハーティ仙台・助産師)</p> <p>③「日本女性会議2013あなん」への派遣 3名</p> | <p>B</p> | <p>城) 地域支援課</p> |

| 1 事業名 | 2 業績目標 | 3 事業実績及び予算額 | 4 評価 | 5 事業実施担当課 |
|-------------------------|--|---|----------|-----------------|
| <p>早良区男女共同参画協議会活動支援</p> | <p>校区活動の活性化へつなげる活動の支援。 男女共同参画の視点を持った地域リーダーの育成。</p> | <p>(具体的施策 5再掲) 1. ブロック研修会 区内4ブロックにて委員研修会を実施 委員が研修会の企画から運営までを一貫して担当 ①早良公民館 91名(68名) 「一人ひとりがいきいきと輝く地域社会に」 福永 宅司氏(子どもの学び館代表取締役) ②田隈公民館 62名(55名) 「輝き続けて90年 寺坂カタエの一代記」 寺坂 カタエ氏 ③原西公民館 65名(66名) 「独身男性育児情報誌編集長からパパになって～社長としてパパとして思うこと」 森 光太郎氏(リトル・ママ代表取締役社長) ④室見公民館 71名(76名) 「婚学」で男女共同参画社会を作る 佐藤 剛史氏(九州大学大学院農学研究院助教) 2. 日本女性会議2013あなんへの参加(委員5名参加) 3. 広報誌「かたらい」発行 早良区内公民館、行政施設などに設置 4. 委員研修会 委員が研修会の企画から運営までを一貫して担当 ①アミカス記念祭2013参加 4名(2名) 講演会「型にはまらない生き方」講師 養老 孟司氏 ②あすばる男女共同参画フォーラム2013 1名(7名) 基調講演「誰もが輝く社会へ～女性活躍に向けた課題と期待」等 ③研修会「男女共同参画ってなあに？」 54名 安部 修氏(アミカス副館長) 5. 地域リーダー育成研修会「早良区男女共同参画フォーラム」 第1部: 基調講演「男女共同参画5W1H」 講師 中嶋 玲子氏(前あすばる館長) 第2部: パネルディスカッション「地域でやってみようよ! 共同参画」 6. 「早良区のつどい」開催 368名 第1部: 早良区男女共同参画協議会事業報告 協議会委員による人権劇「今やらなきゃ!!!」 第2部: 講演会「自分を生きるということ」 講師 吉永 みち子氏(ノンフィクション作家)</p> | <p>B</p> | <p>早) 地域支援課</p> |
| <p>西区男女共同参画連絡会活動支援</p> | <p>自治協議会会長、各種団体の校区代表及び会長並びに公民館長等のいわゆる地域リーダーへ就任出来る女性を育成する。数値目標:平成27年度までに25%とする。</p> | <p>(具体的施策 5再掲) 校区主体で男女共同参画を推進していくため、平成25年度連絡会へ移行。会議やフェスティバルの開催、広報紙発行を実施した。区は連絡会事務局として支援を行うとともに、地域リーダー育成研修会や男女共同参画表彰等を実施した。 1, 西区男女共同参画フェスティバル 西区男女共同参画フェスティバル2013 「ともにつくろう いきいきとしたまち」 230名(300名) 2, 日本女性会議 日本女性会議2013あなん参加 1名(4名) 3, 委員交流・意見交換会 ①6月委員交流会・意見交換会 40名(41名) 実行委員・年間テーマ決定 ②9月委員交流会・意見交換会 31名(32名) 「地域課題の解決に向けた実践」 石田 喜久美 委員(壱岐校区) ③1月委員交流会・意見交換会 26名(33名) 「地域の男女共同参画意識を高めるためには」 岩永 真一 氏(福岡テンジン大学学長) ※地域リーダー育成研修会として開催 ④3月委員交流会・意見交換会 29名(30名) 「私たち今“いきいき”してますか」 4, 全体会 ①40名(6月委員交流会終了後、同日開催) ②29名(3月委員交流会終了後、同日開催) 5, 広報紙「なぎさ」 45号・46号(各号6500部)発行(43・44号は6400部ずつ発行) 年2回、9月・3月に発行している。 6, 男女共同参画表彰 受賞者:1団体(受賞者:5名, 3団体)</p> | <p>B</p> | <p>西) 振興課</p> |

| 1 事業名 | 2 業績目標 | 3 事業実績及び予算額 | 4 評価 | 5 事業実施担当課 |
|----------------------------------|--|---|------|--------------|
| 具体的施策 54 自治協議会等を中心とした男女共同参画意識の浸透 | | | | |
| 男女共同参画推進サポーター派遣事業 | 年間派遣回数50回 | (具体的施策 4再掲) ○男女共同参画推進サポーター派遣事業 平成23年度に養成講座を修了し新規登録した30人と、前期より継続して登録した17人、合計47人(女性39人・男性8人)の第4期サポーターを、地域が主催する男女共同参画に関する講座・講演会に講師として派遣した。 ・講座への派遣回数 12回(25回) ・講座の受講者数 延べ404人(671人) ○第4期男女共同参画推進サポーターのフォローアップ「男女共同参画推進サポーターフォローアップ講座」の実施 平成24年度から3年間、市民講師として派遣する第4期サポーターの研鑽を図るための講座を実施した。 全2回 参加者数 延べ183人(全4回 参加者数 延べ35人) | B | 市) 事業推進課 |
| 活力あるまちづくり支援事業 | 各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施されるよう支援する。 | (具体的施策 9再掲) 活力あるまちづくり支援事業補助金の交付を通じて自治協議会が行う男女共同参画の推進に関する取り組みを支援した。 補助金交付団体数 148団体(148団体) (うち147団体については自治協議会へ交付、残り1団体については自治協議会未設立のため各種団体へ交付) | A | 市) コミュニティ推進課 |
| 出前講座 | 受講者の満足度の向上を図る。 | (具体的施策 8再掲) 出前講座において男女共同参画社会基本法、男女共同参画を推進する条例等について説明を行った。 実施回数 10件(13件) 参加者数 328人(344人) 受講者の満足度 91.6%(94.0%) | B | 市) 男女共同参画課 |
| 公民館館長・公民館主事の研修 | 新任公民館職員研修及び7区の公民館運営研修等において、男女共同参画に係る研修を実施。 | (具体的施策 2再掲) 公民館職員に対する男女共同参画に係る研修の実施。 ア 新任公民館職員研修実績 25年度1回32人(24年度1回45人) イ 公民館運営研修実績 東区、博多区各1回、計99人 (東区、博多区、中央区で各1回、計128人) | B | 市) 公民館調整課 |
| 公民館における男女共同参画学習講座 | 公民館主催事業(男女共同参画講座)実施館数の増加。 60館 | (具体的施策 6再掲) 公民館主催事業のうち男女共同参画学習講座を重点事業として実施。 公民館数 49館(43館) 回数 193回(167回) 参加人数 5,485人(5,003人) | B | 市) 公民館調整課 |

施策の方向 2 地域における男女共同参画推進活動の支援

| 1 事業名 | 2 業績目標 | 3 事業実績及び予算額 | 4 評価 | 5 事業実施担当課 |
|--------------------------|----------------------------|--|------|------------|
| 具体的施策 55 男女共同参画協議会等の活動支援 | | | | |
| 男女共同参画地域づくり事業 | 「みんなで参画ウィーク」の取組が全校区で実施される。 | (具体的施策 53再掲) ○「みんなで参画ウィーク」及び「シンボルマーク」の広報・周知 (市政だより・ホームページへの掲載、ポスター、チラシ、ポケットティッシュの配布等) ○コーディネーター派遣 12校区<7校区> ○モデル校区地域リーダー育成塾(2校区) ・アドバイザー派遣(各校区2名) 東区若宮校区 5回 城南区堤地区 4回 ・報告会「モデル校区活動報告&講演『女性の力は地域の活力』」 報告者: 若宮校区男女共同参画推進会 堤地区男女共同参画部 講師: 東京大学大学院総合文化研究科 教授 瀬地山 角 参加人数: 163名 | B | 市) 男女共同参画課 |
| 出前講座 | 受講者の満足度の向上を図る。 | (具体的施策 8再掲) 出前講座において男女共同参画社会基本法, 男女共同参画を推進する条例等について説明を行った。 実施回数 10件<13件> 参加者数 328人<344人> 受講者の満足度 91.6%<94.0%> | B | 市) 男女共同参画課 |
| 出前講座 | | 出前講座において寸劇等を体験してもらい、男女共同参画について学びの場を提供した。 実施回数 22件<3件> 参加者数 898人<125人> | A | 市) 事業推進課 |

| 1 事業名 | 2 業績目標 | 3 事業実績及び予算額 | 4 評価 | 5 事業実施担当課 |
|-------------------|---|--|------|-----------|
| 東区男女共同参画連絡協議会活動支援 | 男女共同参画の視点を持った地域リーダーの育成。 | (具体的施策 5再掲) ①総会・定例会・専門部会の開催(委員:27人) 総会1回・定例会12回・専門部会(随時) ②東区のとどい(講演会等)の開催 参加者:310人(24年度:240人) 講演:「自分を育てる時間の使い方」 講師:村上 祥子 氏(料理研究家) ③男女共同参画社会づくり講座 参加者:370人(24年度:379人) テーマ「超高齢社会の絆を考える」 (3回シリーズ 共催:東市民センター) ④地域リーダー育成研修会 共催:東区 参加者:77名(24年度:65人) 「男女共同参画ってなあに」(講義) 講師:アミカス副館長 安部 修 氏 ⑤日本女性会議2013あなん(4名参加)(24年度:4人) ⑥区事業への参加 博多どんたく東区演舞台(運営委員会、演舞台に参加) ⑦筑紫少女苑 成人式に参列 ⑧校区団体の組織づくり 区協議会委員(校区代表)27名 | B | 東) 企画振興課 |
| 博多区男女共同参画代表者会活動支援 | 地域における男女共同参画意識の浸透を図るとともに、女性リーダーの育成と活躍を支援し、男女が共に支えあい、安心して暮らせる社会を目指す。 | (具体的施策 5再掲) ①役員会及び定例会(4回) 各事業の協議及び報告と校区活動の情報交換等 ②男女共同参画講演会(参加者63名) テーマ:男女共同参画社会をめざして 講 師:寺坂カタエ氏 対 象:校区男女共同参画委員, 自治協議会長, 公民館長・主事, まち館館長 ③日本女性会議への参加(参加者数5名) 分科会・全体会へ参加 ④内閣府男女共同参画フォーラム福岡市への参加 (各校区複数名) ⑤博多区男女共同参画代表者会と自治協との 意見交換会 「第2ブロック」(参加者41名) 「第5ブロック」(参加者48名) ⑥視察研修(参加者数:37名) 福岡県男女共同参画表彰受賞者講演 視察先:田川郡川崎町 講 師:ラピュタファーム代表 杉本利雄氏 ⑦各校区の情報共有 各校区の広報紙を一つにまとめて綴り, 各校区にて保有する。 ⑧区事業への参加協力 博多区市民どんたく隊へ参加(9名) | B | 博) 地域振興課 |

| 1 事業名 | 2 業績目標 | 3 事業実績及び予算額 | 4 評価 | 5 事業実施担当課 |
|------------------------------|--|--|----------|--|
| <p>中央区男女共同参画連絡会及び校区活動の支援</p> | <p>校区が主体的に活動するため、情報交換や交流の場を支援していく。</p> <p>校区状況に即した支援を行うため校区状況の把握に努めるとともに、世情にあった情報発信を行っていく。</p> | <p>(具体的施策 5再掲) 校区主体で男女共同参画を推進していくため、平成22年度に中央区男女共同参画校区団体代表者を設立。校区男女共同参画推進協議会等相互の交流及び情報交換を行っている。(平成24年度より中央区男女共同参画連絡会へ名称変更)</p> <p>①男女共同参画連絡会 ・定例会(月1回程度)での情報交換 ・定例会での校区活動報告 ・区からの情報提供</p> <p>②研修・会議への派遣及び報告 NWEC研修(女性関連施設・地方公共団体・団体リーダーのための男女共同参画推進研修)及び日本女性会議へ区男女共同連絡会委員を派遣し(計3人)、連絡会で報告を行った。</p> <p>③中央区男女共同参画委員研修の共催 中央区男女共同参画連絡会主催の研修会を共催としてサポート(講師:安部事業推進課長 / 参加者:80名)</p> <p>④区事業に参加 博多どんたく港まつりパレード</p> | <p>B</p> | <p>中) 企画振興課</p> <p>※25年度は、地域振興・支援課</p> |
| <p>南区男女共同参画連絡会活動支援</p> | <p>男女共同参画の視点を持った地域リーダーの育成。</p> <p>校区男女共同参画推進活動の充実。</p> <p>校区男女共同参画推進団体間の情報交換の支援。</p> | <p>(具体的施策 5再掲) 校区主体で男女共同参画を推進していくため、平成20年度に南区男女共同参画連絡会を設立。平成25年度は全体会や学習会、ブロック会にて情報交換、グループワークなどを実施した。区は連絡会の事務局として支援を行うとともに、校区リーダー育成講座等の区主催事業を実施した。</p> <p>1. 南区男女共同参画連絡会の活動支援</p> <p>①全体会 年2回開催(6月、3月) 連絡会の活動内容や方向性について、各校区の意見を集約</p> <p>②学習会 年3回実施(7月、9月、1月) 男女共同参画についての講演会を実施 校区が抱える問題や、お互いの考え方などについてグループワークを実施 校区活性化、取り組み方等についても意見を交換</p> <p>③ブロック会 4ブロック 各2回開催 ブロック毎に、より細やかな情報・意見を共有</p> <p>④役員会 年6回開催</p> <p>2. 区主催事業</p> <p>①校区リーダー育成講座 2回【参加者数:43名】 地域で、男女共同参画の視点を持ったうえで指導的立場につける人物が増えることを目的として実施</p> <p>②南区男女共同参画セミナー【参加者数:94名】 校区男女協及び自治協、校区住民等を対象に開催 1)男女共同参画啓発ビデオ上映 「女性の人権シリーズ 夫の虐待を許さない！ —夫婦のモラル・ハラスメント— 家庭に潜む、女性への人権侵害を許さない」 2)講演 「男と女のいい関係～DVってなあに？～」 講師:原 健一氏(佐賀県DV総合対策センター所長)</p> <p>③南区男女共同参画事業・活動報告書の作成 (発行は26年度)【部数:1,350部】 区主催事業や連絡会及び各校区男女協の活動実績を共有するために作成</p> | <p>B</p> | <p>南) 企画振興課</p> |

| 1 事業名 | 2 業績目標 | 3 事業実績及び予算額 | 4 評価 | 5 事業実施担当課 |
|-------------------------|---|---|----------|-----------------|
| <p>城南区男女共同参画連絡会活動支援</p> | <p>各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施されている。</p> <p>地域活動において、男女が共に、指導的立場に立って幅広く活躍している。</p> | <p>(具体的施策 5再掲)</p> <p>1 城南区男女共同参画連絡会の活動支援</p> <p>①定例会(10回) 校区活動報告,情報交換,行政からの情報提供。</p> <p>②広報紙づくり勉強会(全2回) 地域住民に男女共同参画に対して関心をもってもらうため、読んでもらえる広報紙作りの知識を習得し、校区の広報紙作成につなげた。 ・対象:各校区男女協委員</p> <p>③啓発 広く男女共同参画への意識啓発を図るために、研修の場や公共の展示スペースを利用して、11校区の活動パネルの展示や啓発物の配布を行った。(全3回) ・まちかど文化ひろば(区役所1階ロビー) ・委員研修開催時(市民センター2階ロビー) ・男女共同参画講演会開催時(区役所3階フロア)</p> <p>④その他 ・「日本女性会議2013あなん」への参加 ・「男女共同参画フォーラム」「アミカス記念祭」「あすばるフォーラム」への参加 ・各校区での広報紙の発行</p> <p>2 区主催事業</p> <p>①委員研修 「男女共同参画を地域ですすめるには!？」 男女共同参画を推進する団体の組織運営上の課題、活動上の課題、そして課題解決に向けてどう取り組むべきかを学んだ。 ・対象:各校区男女協委員 【参加人数:79名】 ・講師:西山 恵美子氏 (国立女性教育会館 客員研究員)</p> <p>②男女共同参画講演会及び日本女性会議報告会 東日本大震災を今一度、女性の視点で捉え、この福岡で暮らす私たちが今後その教訓をどう生かしていくか学んだ。 ・対象:各校区男女協委員,自治協関係者,公民館職員等 【参加人数:137名】 I部 「日本女性会議2013あなん」参加報告 II部 講演「震災後の女性と子どもたち - 避難所生活・DV・そして今 -」 ・講師:八幡 悦子氏(NPO法人 ハーティ仙台・助産師)</p> <p>③「日本女性会議2013あなん」への派遣 3名</p> | <p>B</p> | <p>城) 地域支援課</p> |

| 1 事業名 | 2 業績目標 | 3 事業実績及び予算額 | 4 評価 | 5 事業実施担当課 |
|-------------------------|--|--|----------|-----------------|
| <p>早良区男女共同参画協議会活動支援</p> | <p>校区活動の活性化へつながる活動の支援。 男女共同参画の視点を持った地域リーダーの育成。</p> | <p>(具体的施策 5再掲) 1. ブロック研修会 区内4ブロックにて委員研修会を実施 委員が研修会の企画から運営までを一貫して担当 ①早良公民館 91名(68名) 「一人ひとりがいきいきと輝く地域社会に」 福永 宅司氏(子どもの学び館代表取締役) ②田隈公民館 62名(55名) 「輝き続けて90年 寺坂カタエの一代記」 寺坂 カタエ氏 ③原西公民館 65名(66名) 「独身男性育児情報誌編集長からパパになって～社長としてパパとして思うこと」 森 光太郎氏(リトル・ママ代表取締役社長) ④室見公民館 71名(76名) 「婚学」で男女共同参画社会を作る 佐藤 剛史氏(九州大学大学院農学研究院助教) 2. 日本女性会議2013あなんへの参加(委員5名参加) 3. 広報誌「かたらい」発行 早良区内公民館、行政施設などに設置 4. 委員研修会 委員が研修会の企画から運営までを一貫して担当 ①アミカス記念祭2013参加 4名(2名) 講演会「型にはまらない生き方」講師 養老 孟司氏 ②あすばる男女共同参画フォーラム2013 1名(7名) 基調講演「誰もが輝く社会へ～女性活躍に向けた課題と期待」等 ③研修会「男女共同参画ってなあに？」 54名 安部 修氏(アミカス副館長) 5. 地域リーダー育成研修会「早良区男女共同参画フォーラム」 第1部: 基調講演「男女共同参画5W1H」 講師 中嶋 玲子氏(前あすばる館長) 第2部: パネルディスカッション「地域でやってみようよ！共同参画」 6. 「早良区のつどい」開催 368名 第1部: 早良区男女共同参画協議会事業報告 協議会委員による人権劇「今やらなきゃ!!!」 第2部: 講演会「自分を生きるということ」 講師 吉永 みち子氏(ノンフィクション作家)</p> | <p>B</p> | <p>早) 地域支援課</p> |
| <p>西区男女共同参画連絡会活動支援</p> | <p>自治協議会会長、各種団体の校区代表及び会長並びに公民館長等のいわゆる地域リーダーへ就任出来る女性を育成する。数値目標:平成27年度までに25%とする。</p> | <p>(具体的施策 5再掲) 校区主体で男女共同参画を推進していくため、平成25年度連絡会へ移行。会議やフェスティバルの開催、広報紙発行を実施した。区は連絡会事務局として支援を行うとともに、地域リーダー育成研修会や男女共同参画表彰等を実施した。 1, 西区男女共同参画フェスティバル 西区男女共同参画フェスティバル2013 「ともしつろう いきいきとしたまち」 230名(300名) 2, 日本女性会議 日本女性会議2013あなん参加 1名(4名) 3, 委員交流・意見交換会 ①6月委員交流会・意見交換会 40名(41名) 実行委員・年間テーマ決定 ②9月委員交流会・意見交換会 31名(32名) 「地域課題の解決に向けた実践」 石田 喜久美 委員(苅岐校区) ③1月委員交流会・意見交換会 26名(33名) 「地域の男女共同参画意識を高めるためには」 岩永 真一 氏(福岡テンジン大学学長) ※地域リーダー育成研修会として開催 ④3月委員交流会・意見交換会 29名(30名) 「私たち今“いきいき”してますか」 4, 全体会 ①40名(6月委員交流会終了後、同日開催) ②29名(3月委員交流会終了後、同日開催) 5, 広報紙「なぎさ」 45号・46号(各号6500部)発行(43・44号は6400部ずつ発行) 年2回、9月・3月に発行している。 6, 男女共同参画表彰 受賞者:1団体(受賞者:5名, 3団体)</p> | <p>B</p> | <p>西) 振興課</p> |

| 1 事業名 | 2 業績目標 | 3 事業実績及び予算額 | 4 評価 | 5 事業実施担当課 | | |
|-----------------|--|---|------|------------|-------|--|
| 七区男女共同参画協議会活動支援 | 今後も区、校区活動の活性化を図る。 | 七区の男女共同参画協議会・連絡会の会長からなる代表者会議を年4回開催(4回) ・各区男女共同参画協議会・連絡会の活動等についての情報交換 ・各校区における男女共同参画に関する研修会実施状況調査1回(1回) | A | 市) 男女共同参画課 | | |
| | | <table border="1"> <tr> <th colspan="2">予 算 額</th> </tr> <tr> <th>25年度予算額</th> <th>24年度予算額</th> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table> | | | 予 算 額 | |
| 予 算 額 | | | | | | |
| 25年度予算額 | 24年度予算額 | | | | | |
| - | - | | | | | |
| 公民館長・公民館主事の研修 | 新任公民館職員研修及び7区の公民館運営研修等において、男女共同参画に係る研修を実施。 | (具体的施策2再掲) 公民館職員に対する男女共同参画に係る研修の実施。 ア 新任公民館職員研修実績 25年度1回32人 (24年度1回45人) イ 公民館運営研修実績 東区、博多区各1回、計99人 (東区、博多区、中央区で各1回、計128人) | B | 市) 公民館調整課 | | |
| 男女共同参画推進担当者研修 | 男女共同参画についての理解を深める。 | (具体的施策41再掲) 男女共同参画推進担当者研修 講師:NPO法人福岡ジェンダー研究所 研究員 武藤 桐子氏 対象: 各区区政推進(地域支援)部職員 (企画振興課、地域振興課、地域支援課) 市民局男女共同参画部職員(事業推進課) 参加者数:8名<10名> | B | 市) 男女共同参画課 | | |

施策の方向 3 地域活動の方針決定過程への女性の参画促進

| 1 事業名 | 2 業績目標 | 3 事業実績及び予算額 | 4 評価 | 5 事業実施担当課 |
|-----------------------------------|-----------------------------|--|------|------------|
| 具体的施策 56 自治協議会等への女性役員の参画促進 | | | | |
| 地域における諸団体の長等への就任率調査 | | 合計 16.8% < 17.2%> 自治協議会(自治連合会)(※) 2.0% < 2.0%> 公民館長 19.2% < 20.5%> 青少年育成連合会(※) 25.0% < 23.0%> 交通安全推進委員会(※) 2.7% < 2.7%> 体育振興会(※) 7.4% < 10.8%> ごみ減量・リサイクル推進会議(※) 12.8% < 14.1%> 人権尊重推進協議会(※) 10.3% < 10.4%> 社会福祉協議会 24.1% < 25.5%> 老人クラブ連合会 9.9% < 7.8%> 子ども会育成連合会 43.4% < 48.2%> 市立小学校PTA 5.5% < 3.4%> 市立中学校PTA 5.8% < 2.9%> 地区民生委員・児童委員協議会 65.7% < 65.7%> | C | 市) 男女共同参画課 |
| | | ※団体の名称は各校区により異なるため、一般的に使用されている名称を記載している(「自治連合会」は「自治協議会」未設立校区のみカウント) | | |
| | | 予 算 額 | | |
| | | 25年度予算額 24年度予算額 - - | | |
| 具体的施策 57 地域の女性リーダー育成と活躍支援 | | | | |
| 男女共同参画地域づくり事業 | 「みんなで参画ウィーク」の取組みが全校区で実施される。 | (具体的施策 53再掲) ○「みんなで参画ウィーク」及び「シンボルマーク」の広報・周知(市政だより・ホームページへの掲載、ポスター、チラシ、ポケットティッシュの配布等) ○コーディネーター派遣 12校区<7校区> ○モデル校区地域リーダー育成塾(2校区) ・アドバイザー派遣(各校区2名) 東区若宮校区 5回 城南区堤地区 4回 ・報告会「モデル校区活動報告 & 講演『女性の力は地域の活力』」 報告者: 若宮校区男女共同参画推進会 堤地区男女共同参画部 講 師: 東京大学大学院総合文化研究科 教授 瀬地山 角 参加人数:163名 | B | 市) 男女共同参画課 |
| 「地域における男女共同参画講座・講演会」支援事業 | 支援件数を50件以上にする。 | (具体的施策 4再掲) 市民センターや公民館など地域が主催する男女共同参画に関する講座・講演会について、プログラム作成、講師紹介等のアドバイスをを行い支援を行った。 支援回数:54件<52件> (内訳) プログラム作成 0件<1件> 講師紹介 24件<40件> アマカス寸劇隊派遣事業 8件<8件> 出前講座 22件<3件> | A | 市) 事業推進課 |